

■アンケート概要

アンケート概要	映画「ゲド戦記」を見たことがある方へのアンケート
調査期間	2025年05月7日
回答数	60人(20代～40代)
アンケート調査元	株式会社クラウドワークス

■アンケート項目

1. 年齢を教えてください
2. 性別を教えてください
3. 映画「紅の豚」の評価を星1～5で教えてください。
4. 映画「紅の豚」を実際に見た感想を教えてください。

1. 年齢を教えてください。	2. 性別を教えてください。	3. 映画「紅の豚」の評価を1?5で教えてください。	4. 映画「紅の豚」を実際に見た感想(ネタバレを含む)を教えてください。
40代	女性	3	ポルコは軍の飛行艇パイロットでしたが他のパイロットが亡くなって空へ行ってしまいう中、自分だけ生き延びたと言う負い目があるのではないかと思います。その気持ちを抱えながら生きる葛藤が垣間見える作品です。
30代	女性	4	今までにない素敵なストーリーでした。また、観たいです。
50代	女性	5	大人ならではの情感があふれていて、アニメなのに大人が楽しめると思いました
40代	男性	5	主人公のポルコロツソが呪いを受け人間から豚の姿になりながらも空賊の賞金稼ぎを生業としながらたくましく生きていくストーリーですが、率直に姿は豚で決してスマートではないのに格好良く見えてしまう不思議な映画だと思いました。個人的には見応えのある面白い作品だと思いました。
20代	女性	4	見た目なんて忘れるくらいポルコロツソが渋くてカッコいい！ 古い作品で小さい頃は、よく分からず観てましたが大人になってからみると改めて面白いなと思いました。
20代	男性	4	現実的な話を描写しています
40代	男性	5	ジブリの作品の中で一番か2番に好きな名作。 子供だけではなく、公開された年の大人の方々にも刺さる作品だったと思う。 時代背景やイタリアを舞台にしたのも良かった。 曲も最高でした。 森山周一郎さん？でしたっけ？ 声優も最高でした。
40代	男性	5	メカ描写が秀逸で見ていて面白い所
50代	男性	5	ポルコの辛い過去を抱えつつ自分の信念に生きる姿がカッコ良すぎる
30代	女性	2	何度見ても正直内容を理解することが難しいと感じるため2です。「飛ばない豚はただの豚」というセリフは名セリフで内容が難しいと感じる作品でも心に残っています。
30代	男性	5	ジーナがとても可愛い。 空中戦がとてもすごい。
40代	女性	4	戦うということ、愛する人を守るということ。どんな横槍が入ろうとも、自分の信念を曲げず貫く姿が、あまりにもカッコよすぎます。どちらかと言うと大人向けの映画な気がします。信念とはなんなのかを考えさせられる映画でした。
60代	女性	3	全体を通して、『紅の豚』は、戦争の悲劇や人間の業、そしてそれでも失われぬ自由や愛、誇りといった普遍的なテーマを描いていると感じました。宮崎駿監督の作品の中でも、特に大人の鑑賞に堪えうる、深みのある作品だと改めて感じました。何度見ても新しい発見がありそうで、これからも大切にしたい映画の一つです。
20代	女性	4	アクション、ロマンス、歴史色んな物を兼ね揃えている映画です。色んな解釈をできる映画だと思います。
40代	女性	5	子どもの時に一度見て、あまり好きではなかったが、大人になってから見たら面白かった。
30代	女性	4	キャラクターデザインにセンスがあり面白かった
40代	女性	5	第二次世界大戦以前のイタリアを舞台にしたと思われる内容ですが、とにかくカッコいいです。飛行機乗りたちがそれぞれ自分の美学を追求しており、カッコよさが極まっていると感じました。豚なのに渋く、背中で語るカッコよさを体現できているポルコの魅力だけではなく、あの時代ならではの雰囲気の良いさなども感じ取れました。水上でのカーチスとの対戦は、あの作品でしか表現できなかったと思います。人間として自分の信念に従って命を懸けて生きている生きざまを、宮崎駿テイストでどこか温かく、柔らかく表現している作品だと思いました。
30代	女性	4	綺麗な流れの映画だったと思います。キャラ達のそれぞれの生き様が美しいと感じました。主人公ポルコの後悔、それを見守るジーナの愛情。ライバルであるカーチスの中々真っ直ぐな感情。そしてポルコを慕う技師のフィオ。皆、それぞれの思いがあり、生き方があり、それらの糸が紡いでいく道が最後綺麗に収束していった流れはとて美しく、それでいて心地良い余韻を感じました。中々騒がしいシーンも多々ありますが、それすらもアクセントにとて良く、最後まで流れるように進んでいった、と言った印象です。もしかしたら大人の方が考える事が多くある映画かもしれません。
40代	男性	4	主人公がかっこいいと言う人は多いが、空賊という無法者達の物語なので何とも言えません。
30代	女性	5	とにかくポルコがダンディですごくカッコイイです！

20代	女性	4	初めて豚をカッコいいと思った。雰囲気好きな映画だった。
30代	女性	4	大人な作品でロマンを感じます
40代	男性	4	ポルコ・ロソの見た目ブタでありながらも男気溢れる生き様が見所だと思います。上映当時は無い概念だったかもしれないですが、ギャップ萌え(萌え?)と言っても差し支えないキャラ設定かと思います。 見た目がブタなのに女性にモテると言うのも、現在流行しているなろう小説などのモッサイ主人公がハーレムを構築する作品に通じる部分はあるのかもしれませんが。 ある意味時代を先取りしている。そんな要素もこの作品の魅力だと思います。
40代	女性	5	初見は小学2年生でした。その時は正直面白いとは思わなかったです。しかし20歳過ぎて再度見直した時、とても面白いと感じました。 小2には歴史も、ただ大好き！だけで終わらない恋愛も知らなかったのではないですが。 成人した後に見た紅の豚は、ファンタジーで、コミカルで、エンタメで少し切ない上質な映画でした。 まず最初に何の説明もなく登場した主人公が豚で「なぜ?」と思っている間にハードボイルドで渋い交渉、美しいアドリア海を飛ぶ赤い飛行機、憎めない空賊軍団やカーチス、力は無くとも力強く生きる人々、カッコいい銃撃戦、と怒涛の展開に引き寄せられます。 また、不穏な時代背景がにじり寄って来る中、己の矜持のために戦うポルコの「人間の事は知らん、勝手にやっつろ」と鼻で笑う姿がまたカッコいい。 最後のカーチスとのプライドを賭けた戦いはもう感動ものです。何度見ても見惚れます。 一言で言うと、豚がカッコいい
40代	女性	4	子供の頃は良さが分からなかったけれど、大人になって見たら沁みる。世界観も音楽も全て好き！ノスタルジック！
40代	女性	5	ポルコ以外はみんな普通の人間で、それなのにポルコをバケモノ扱するようなことはなく受け入れているというかなり不思議な設定ですが、諸々の謎なんでもどうでも良くなるくらいとにかくポルコの所作やセリフが渋くてカッコよくて、惚れ惚れしてしまいます。ジーナさんとの関係も雰囲気があって好きなポイントです。
40代	女性	5	「紅の豚」は、大人になってから見ると、より深く刺さる作品でした。最初は空を飛ぶ豚という設定に戸惑いましたが、ポルコの過去や葛藤、自由と孤独を選んだ生き方にどんどん引き込まれました。特にジーナとの関係性には切なさが滲んでいて、最後まで多くを語らずとも余韻が残るラストが印象的です。マルコが人間に戻ったのかどうかは明言されないけれど、見る人の想像に委ねる余白が美しいなと感じました。空中戦も爽快で、全体的に“渋いロマン”が詰まった大人のジブリ映画です。
40代	男性	4	見かけとは違うカッコよさというものがある。わちゃわちゃドタバタシーン好き。
20代	男性	5	幼少期からジブリを見て育ちました。 ロマンが詰まった大好きな映画です
40代	女性	5	音楽や声優の声、映像が本当に良い。豚なのに惚れるくらいカッコよくて何度見ても引き込まれる作品だと思う。
40代	男性	5	まずはヒロインのフィヨが可愛すぎて、ポルコも赤い飛行艇も格好良くて、程よいギャグもあり最高のジブリ流エンターテインメント作品です。
10代	女性	5	紅の豚だけに言える事ではありませんがジブリ作品は小さい時に見て分からなかった事が大きくなってからもう一度見るとこの場面はそういう事だったんだと理解出来たり、新しい発見があったりする所が素晴らしいと思います。紅の豚で一番好きな場面は、ジーナが歌を歌うシーンです。大人の女性としての魅力があふれていて印象的で大好きです。
20代	男性	5	男らしさを感じ、更にはセリフ一言ずつが我々をさらに魅了させる。
50代	女性	4	豚と聞いた時の想像した映像と異なり、思ったよりずっと繊細で美しい映像でした。主人公ポルコが渋くて、魅力的で。大人が見ても楽しめました。
40代	女性	4	子供のころに見て、アニメだけれど少し大人っぽいと感じました。
30代	女性	4	自由と孤独が美しく描かれた、大人のためのファンタジー。ポルコの過去や選択に共感し、フィオの芯の強さにも感動しました。ジーナとの関係も切なく、余韻が深く残る作品です。
40代	男性	3	ポルコの「飛べない豚はただの豚だ」というセリフが何十年経っても忘れられません。
50代	女性	4	メカといいレトロな雰囲気がたまらないアニメ映画でした。アクションあり、恋愛あり、不思議な魔法ありの盛り沢山な内容で満足度も高いです。
40代	男性	4	子供向けと言うよりは、もう少し年齢層の高い視聴者をターゲットにした、男臭い部分が格好良いと思う映画でした。宮崎監督も、最もお気に入りの作品の1つだと伺っています。
30代	男性	5	空を飛ぶところに魅力を感じられた映画、ストーリーがとても良くて満足できました。
40代	男性	5	小さい頃や学生時代はラピュタや魔女宅ほどの良さを感じる事ができなかったんですが、大人になればなるほど、その渋さと激動かつ美しい世界観の素晴らしさ、キャラクターの人間らしい魅力がわかるようになってきました！
30代	男性	4	男のロマンあふれる宮崎駿の傑作の一つだと思います。ただ、いずれ時代にはそぐわなくなってしまうかも。
50代	男性	4	見た目が豚なのに、シリアスというかハードボイルドというポルコが最高でした。しぶいです！
40代	男性	5	映画館でみました。ダンディズム満載で、何と言っても宮崎監督の飛行機へのこだわりがすごいです。豚のキャラクターもいいですよ。
40代	男性	4	主人公、ポルコの男としての筋を通すという生きざまが格好良く、昔の戦闘機のりって困難なんだろうなというのが映画を見た感想で、見た目は豚顔なのに、渋い声で格好いいです。
30代	男性	4	色々と考えさせられる
50代	男性	5	イタリアの街並みと空中戦が繰り広げられる空が、独特のタッチで美しく描かれています。 ドッグファイトは臨場感があり、戦闘飛行艇の動きはパイロットの感情が乗り移ったかのようでした。 主人公の豚人間は最初こそ違和感を覚えましたが、ストーリーを通じて気が付けばどこか憎めない存在になり、ハードボイルドでカッコいいとさえ思うようになりました。
40代	男性	3	『紅の豚』は、空を舞台にした大人のためのファンタジーという感じで、映像の美しさと音楽がとても印象的でした。自由を求めて生きるポルコの姿に、どこか切なさやカッコよさを感じました。戦争や孤独といった重いテーマもあるのに、ユーモアもあって観やすく、余韻が残る作品でした。
20代	女性	3	大人向けの映画だなと感じた。アクションもあるが、ゆったりとした雰囲気の作品だと思う。
40代	女性	4	とにかく終始カッコいい。飛行機もポルコの生き方も。劇中歌もオシャレで好き。
40代	女性	4	実際にはありえないストーリーなのが面白い。
40代	女性	2	話の内容がつまらなくてあまり入ってこなかった。
30代	女性	4	ポルコのセリフ「飛ばねえ豚はただの豚だ」と一言。ユーモアではなく、自分を奮い立たせるための強い決意の表れのように感じた
40代	女性	5	凄く面白くて感動しました

40代	男性	4	ポルコの見たと内面のギャップがとても魅力的な作品でした。飛べない豚はただの豚という名言は今でも忘れません。
30代	男性	4	ハードボイルドでカッコよかったです。最後まで人間の姿を作中にださなかったのが渋くてよかったと思います。
50代	男性	5	絵を見ると子供っぽい感じがしますが、内容は大人向けだと思います。 おそらく舞台は古いヨーロッパのイタリア周辺での出来事で、戦争が一段落しその後の不況から世の中が暗くなっている時代にあった元戦闘機乗りの話です。 なぜ主人公が豚になっているのかやどうやって豚になったのかは結局最後までわかりませんでしたが、シリアスな時もあり、笑いもあり、なにか考えさせられる内容でした。
50代	男性	4	随分前に見たので曖昧ですが、主人公が予想に反してカッコよかったです
40代	女性	3	子供時に見たが、主要キャラたちが大人ばかりで、雰囲気も内容も共感しにくく理解しにくかった。
40代	女性	4	1992年の映画なので、初めてみた時はトロロより面白いという気持ちにはならなかったが、歳を重ねてから見ると、奥深い映画だったんだなと感じます。 戦争や政治の話。空賊。白黒つけてしまう世の中だけど、マルコのようにどっちにも付かずに、我が道を進む姿がいいなと感じます